

# 狩野川台風60年シンポジウム

河川管理レポート(H30.9.29)  
沼津河川国道事務所

## 狩野川台風60年シンポジウム

- ◆ 昭和33年(1958)に狩野川台風による甚大な被害が発生してから今年で60年
- ◆ あの悲劇を二度と繰り返さないためにも、世代間の「記憶をつなぎ」、流域内の「人々をつなぎ」、将来流域に住む人々の「未来の安全・安心をつなぐ」活動を促進し、『強く』『しなやかな』地域を創出するため、シンポジウムを開催

日 時：平成30年9月29日(土) 13:30~15:30  
会 場：伊豆の国市アクシスカつらぎ大ホール  
来 場 者：約800人

第1部：「開催挨拶」「来賓挨拶」「狩野川台風と治水事業の取り組み」  
第2部：「パネルディスカッション」  
小学生による「狩野川台風の記憶をつないでいく」宣言

主催：「狩野川台風の記憶をつなぐ会」

### 小学生による 「狩野川台風の記憶をつないでいく」宣言

伊豆市立熊坂小学校の児童16名が、狩野川台風の悲劇を忘れず、記憶をつないでいくことを流域7市町の首長に宣言した。



児童による宣言の発表



宣言文の受け渡し

### パネルディスカッション「世代を越え、つながる 狩野川台風の記憶～次の60年への備え～」

テーマ1:過去をつなぐ  
テーマ2:未来へつなぐ

各パネラーが過去の水害や今後想定される水害リスクを紹介し、狩野川台風の記憶を次世代へつないでいくための方策について議論した。

#### 【コーディネーターによる総括】

- ・ 防災・河川環境教育を通じて、狩野川台風の記憶を次世代にしっかりつないでいくことが重要である。
- ・ 「強く」「しなやかな」地域の創出に向け、流域が一体となって整備していくハード対策と、避難を促すソフト対策を両輪として実施することが重要である。

#### パネルディスカッション

### 狩野川台風60年シンポジウム ～狩野川台風の記憶を次世代につなぎ「強く」「しなやかな」地域を創出～

